

令和 5 事業年度業務実績報告書

(資料編)

令和 6 年 6 月

独立行政法人大学入試センター

目 次

資料 1	各種委員会の名称・目的・構成等一覧	1	資料 16	固定的な経費の削減状況	18
資料 2	「問題作成部会委員」問題作成分科会別委員数等一覧	3	資料 17	契約に係る規程類について	18
資料 3	「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別委員数等一覧	3	資料 18	契約事務執行・審査体制	19
資料 4	令和 6 年度大学入学共通テスト（本試験）平均点等一覧	4	資料 19	令和 5 年度契約一覧	20
資料 5	令和 6 年度大学入学共通テスト 試験問題の訂正等	6	資料 20	一者応札・応募の契約一覧	26
資料 6	令和 6 年度大学入学共通テスト問題評価・分析委員会の分科会別委員構成一覧	7	資料 21	独立行政法人大学入試センターの情報セキュリティ体制	28
資料 7	大学入学共通テストの試験問題の評価について	7	資料 22	独立行政法人大学入試センター人事基本計画について	29
資料 8	令和 6 年度大学入学共通テスト 受験上の配慮許可者数	9	資料 23	監事監査のチェック体制図	31
資料 9	令和 5 年度理事長裁量経費 研究課題等一覧	10	資料 24	監事監査実績	32
資料 10	令和 5 年度科学研究費補助金等 採択研究課題等一覧	11			
資料 11	研究成果への評価：学会等からの受賞	12			
資料 12	令和 5 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会（第 18 回）概要	13			
資料 13	大学入試センターウェブサイト訪問件数	14			
資料 14	独立行政法人通則法に基づく情報公開実施状況（令和 5 年度）	15			
資料 15	令和 5 年度文部科学記者会発表日程	16			

【資料 1】

各種委員会の名称・目的・構成等一覧

名 称	目 的	構 成
運営審議会	センターの事業計画その他重要事項について、理事長の諮問に応じて審議する。	・ 25 人以内（大学の学長・教授、学識経験者、高等学校等関係者） ・ 年 2 回程度、各 1 日
大学入学共通テスト企画委員会	次の事項を調査審議する。 ・ 共通テストの実施計画、出題教科・科目、出題範囲等の基本方針の策定 ・ 共通テストの実施方法及び情報処理に係る基本方針の策定及びその他重要事項 ・ 共通テストの受験上の配慮に係る基本方針の策定及びその他重要な事項 ・ 共通テストの問題作成に係る基本方針の策定及びその他重要な事項 ・ その他理事長が必要と認める事項	・ 30 人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校等教育関係者、学識経験者、実施方法部会部会長、配慮事項部会部会長、問題作成部会長及び副部会長、問題点検第一部会長、問題点検第二部会長等〕 ・ 年 4 回程度、各 1 日
実施方法部会	次の事項を調査審議する。 ・ 実施方法及び情報処理に係る基本方針案の策定 ・ 実施方法及び情報処理についての企画立案 ・ その他理事長が必要と認める事項	・ 25 人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校教育関係者、学識経験者、配慮事項部会部会長等〕
配慮事項部会	次の事項を調査審議する。 ・ 受験上の配慮に係る基本方針案の策定 ・ 受験上の配慮についての企画立案 ・ その他理事長が必要と認める事項	・ 25 人以内〔大学等の教授又は准教授、特別支援学校等教育関係者、学識経験者、実施方法部会部会長等〕
配慮事項審査分科会	共通テストにおける障害等のある入学志願者からの受験上の配慮申請に係る具体的審査を行う。	・ 20 人以内〔配慮事項部会に属す委員、特別問題作成分科会に属す委員、その他〕
問題作成部会	共通テストの問題作成に係る基本方針案の策定及び共通テストの問題作成等を行う。	・ 800 人以内
各科目の問題作成方針分科会	各科目の問題の作成に係る基本方針案の策定及び点検	・ 年 3 回程度、各 2 日
各科目の問題作成分科会	各科目の問題の作成	・ 460 人程度〔教科・科目別 22 部会×21 人程度（大学関係者、高等学校関係者）〕 ・ 年 15 回程度、各 3 日
各科目の問題作成方針分科会（高等学校等関係者）	試験問題の難易度及び出題範囲に関し、専門的立場から点検を行う。	・ 60 人程度〔各科目 2～4 人程度〕（高等学校等関係者） ・ 年 2 回程度、各 3 日
問題点検第一部会	問題作成部会が作成した共通テストの問題について、その構成、内容、解答及び用字用語等の点検、照合を行う。	・ 150 人程度〔教科・科目別 19 部会×8 人程度〕 ・ 年 6 回程度、各 3 日
問題点検第二部会	問題作成部会が作成した共通テストの問題について、その形式、表現及び各科目間の整合性、重複等を総合的に点検、照合を行う。	・ 30 人以内〔試験・研究統括官、試験研究副統括官、大学等の教授等〕 ・ 年 4 回程度、各 4 日

名 称		目 的	構 成
	新教育課程試験問題調査研究特別部会	令和4年度から学年進行により実施される新しい学習指導要領に対応し、令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト以降の試験に関し、問題作成に係る基本方針案の策定に当たり、特に検討が必要な教科・科目について調査研究を行う。	・250人以内〔試験・研究統括官、試験・研究副統括官、問題作成部会の委員又は臨時委員の経験者、教科科目第一委員会の委員又は臨時委員の経験者、大学等の教授又は准教授、学識経験者、その他〕
	各出題教科・科目の研究分科会	出題教科・科目等別に調査研究を行う。	
	C B T活用検討部会	C B T導入に向けた実施方法等に係る基本方針、試験問題作成、試験運用システム及び試験実施体制の在り方等について検討を行う。	・20人以内〔大学等の教授又は准教授、高等学校等教育関係者、学識経験者、その他〕
	得点調整検討部会	調査の対象となる科目、調整を行う場合の調整方法、調整を行う場合の得点差等の具体的事項を検討する。	・15人以内〔学識経験者7人以内、センター教員4人以内、その他〕
大学入学共通テスト問題評価・分析委員会		試験問題の内容、程度、出題方法等について分析・評価する。	・150人程度〔試験・研究統括官、問題作成分科会の各分科会長及び副分科会長（特別問題作成分科会長を除く）〕、高等学校関係者95人以内〕 ・年2回程度、各2日
得点調整判定委員会		共通テストの結果における得点調整の可否を判定する。	・9人以内〔大学入試センター運営審議会の構成員（現況：国立大学4人、公立大学2人、私立大学2人）〕 ・年1回、1日
	得点調整判定専門委員会	専門的な立場から試験の結果を分析・整理し、得点調整の可否の判定に必要な基礎資料を準備する。	・11人以内（現況：センター教員等4人、学識経験者5人） ・年1回、1日
全国大学入学者選抜研究連絡協議会企画委員会		全国大学入学者選抜研究連絡協議会の企画実施に係る具体的事項を検討する。	・25人以内 ・年3回、各1日
財務経営委員会		財務及び経営に関し必要な事項を検討する。	・8人程度〔理事、試験・研究統括官、試験・研究副統括官、試験・研究統括補佐官、部長、その他〕

【資料２】

「問題作成部会委員」問題作成分科会別委員数等一覧

分科会名		委員数	開催回数	開催日数
国語		26	15	57
地理		24	17	74
新地理		23	11	48
日本史		25	14	46
世界史		26	15	57
新歴史	歴史総合	(20)	11	21
	日本史	21	11	37
	世界史	21	11	33
現代社会		23	14	63
倫理		22	15	62
政治・経済		21	15	54
新公民	公共	11	15	44
	倫理	16	14	54
	政治・経済	19	12	42
数学Ⅰ		26	20	81
数学Ⅱ		25	20	76
簿記・会計		9	16	48
情報・情報関係基礎		27	16	55
物理		22	19	55
化学		26	18	64
生物		23	15	50
地学		26	15	46
英語	リーディング	23	12	44
	リスニング	21	17	48
ドイツ語		15	13	40
フランス語		14	12	40
中国語		15	14	42
韓国語		15	14	41
特別		33	30	80
合計（29分科会）		598	441	1,502

* 「歴史総合」は「新歴史（日本史）」と「新歴史（世界史）」の委員が兼任しており、委員数合計には計上していない。

【資料３】

「問題点検第一部会委員」問題点検分科会別委員数等一覧

分科会名		委員数	開催回数	開催日数
国語		10	5	14
地理		9	5	25
歴史総合		(4)	2	5
日本史		11	3	13
世界史		8	4	15
公共・現社・政経		14	5	23
公共・倫理		11	4	21
数学		13	3	14
簿記・会計		4	3	9
情報・情報関係基礎		8	5	19
物理		9	3	9
化学		7	4	14
生物		9	5	17
地学		10	3	9
英語		9	4	17
ドイツ語		4	3	9
フランス語		4	3	4
中国語		6	3	12
韓国語		4	3	12
採点方法等		10	2	2
合 計		160	72	263

* 「歴史総合」は「日本史」と「世界史」の委員が兼任しており、委員数合計には計上していない。

【資料 4】

令和 6 年度 大学入学共通テスト（本試験）平均点等一覧（1 / 2）

教 科 名		科 目 名	受 験 者 数	平 均 点	最 高 点	最 低 点	標 準 偏 差
国 語 (200 点)		国 語	433,173	116.50 (58.25)	200 (100)	0 (0)	35.33 (17.66)
地 理 歴 史 (100 点)		世 界 史 A	1,214	42.16	100	0	17.06
		世 界 史 B	75,866	60.28	100	0	21.55
		日 本 史 A	2,452	42.04	100	0	16.97
		日 本 史 B	131,309	56.27	100	0	16.88
		地 理 A	2,070	55.75	100	0	17.28
		地 理 B	136,948	65.74	100	0	15.04
公 民 (100 点)		現 代 社 会	71,988	55.94	100	0	14.96
		倫 理	18,199	56.44	98	0	13.90
		政 治 ・ 経 済	39,482	44.35	94	0	14.87
		倫 理 , 政 治 ・ 経 済	43,839	61.26	100	0	13.21
数 学	数学① (100 点)	数 学 I	5,346	34.62	94	0	16.69
		数 学 I ・ 数 学 A	339,152	51.38	100	0	20.73
	数学② (100 点)	数 学 II	4,499	34.62	92	0	17.42
		数 学 II ・ 数 学 B	312,255	57.74	100	0	20.67
		簿 記 ・ 会 計	1,323	51.84	100	4	20.40
		情 報 関 係 基 礎	381	59.11	98	17	16.91

令和6年度 大学入学共通テスト（本試験）平均点等一覧（2／2）

教 科 名		科 目 名	受 験 者 数	平 均 点		最 高 点	最 低 点		標 準 偏 差	
理	理 科 ① (50 点)	物 理 基 礎	17,949	28.72	(57.44)	50 (100)	0 (0)	12.29	(24.58)	
		化 学 基 礎	92,894	27.31	(54.62)	50 (100)	0 (0)	10.75	(21.50)	
		生 物 基 礎	115,318	31.57	(63.14)	50 (100)	0 (0)	9.22	(18.44)	
		地 学 基 礎	43,372	35.56	(71.12)	50 (100)	0 (0)	8.95	(17.90)	
科	理 科 ② (100 点)	物 理	142,525	62.97		100	0	22.82		
		化 学	180,779	54.77		100	0	20.95		
		生 物	56,596	54.82		100	0	17.98		
		地 学	1,792	56.62		100	0	19.83		
外 国 語 (100 点)		英 語 (リーディング)	449,328	51.54		100	0	19.94		
		英 語 (リスニング)	447,519	67.24		100	0	17.12		
外 国 語 (200 点)		ド イ ツ 語	101	130.94	(65.47)	200 (100)	41 (20)	46.84	(23.42)	
		フ ラ ン ス 語	90	125.36	(62.68)	200 (100)	27 (13)	48.84	(24.42)	
		中 国 語	781	172.08	(86.04)	200 (100)	40 (20)	26.86	(13.43)	
		韓 国 語	206	145.66	(72.83)	200 (100)	27 (13)	45.01	(22.50)	

【資料5】

令和6年度大学入学共通テスト 試験問題の訂正等

問題訂正等

箇所			訂正内容等		採点上の措置
本試験	第1日目	地歴公民	世界史A 1-A-p.4 資料 上から 4～5 行目	誤 …フランスが存在する限り、 <u>その国が</u> 、人々からの… 正 …フランスが存在する限り、人々からの…	なし
			地理A ・5-2-p.149 図2右下図 地理B ・5-2-p.183 図2右下図	誤  正  2016年の市町村境界を追加した。	なし
	第2日目	理科②	生物 6-B-3-p.93 上から3行目	問題文の末尾に次の文を加える。 「ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。」	なし
	追・再試験 第1日目	地歴公民	政治・経済 ・3-8-p.109 記述ウの3行目 倫理、政治・経済 ・6-6-p.158 記述ウの3行目	誤 …開発が遅れている国々や <u>地域</u> も… 正 …開発が遅れている国々も…	なし

箇所			訂正内容等			採点上の措置	
追・再試験	第1日目	地歴公民	政治・経済 ・4-4-p.116 下から6行目	誤	d A国がB国に…	なし	
			倫理、政治・経済 ・7-2-p.162 下から6行目	正	d A国の <u>企業</u> がB国に…		
	第2日目	理科①	化学基礎 1-7-p.26	問7の4行目 … <u>酸</u> と指示薬の… および 選択肢の表の最上段			なし
				<table border="1"><tr><td><u>酸</u></td><td>指示薬</td></tr></table>		<u>酸</u>	
		<u>酸</u>	指示薬				
		数学②	情報関係基礎 3-3-p.20	20ページの下から4行目の文章に続けて次の文を加える。 「なお、現在のプレイヤーとは、変数pを用いてたどっている手番のプレイヤーである。」			なし
理科②	物理 1-3-p.6 図3(模式図)			誤	回 <u>析</u> 格子	なし	
		正	回 <u>折</u> 格子				

【資料6】

令和6年度大学入学共通テスト問題評価・分析委員会の分科会別委員構成一覧

令和6年2月1日現在

分科会名	評価すべき試験 問題の科目等	自己点検・分 析・評価分科会 委員数	外部評価分科会 委員数
分科会長		(1人)*	1人
国語	国語	2人	4人
世界史	世界史A 世界史B	2人	4人
日本史	日本史A 日本史B	3人	4人
地理	地理A 地理B	3人	6人
現代社会	現代社会	2人	4人
倫理	倫理 倫理、政治・経済	2人	4人
政治・経済	政治・経済 倫理、政治・経済	3人	4人
数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・ 数学A 数学Ⅱ、数学Ⅱ・ 数学B	3人 2人	4人 4人
簿記・会計	簿記・会計	2人	2人
情報関係基礎	情報関係基礎	2人	4人
物理	物理基礎、物理	2人	4人
化学	化学基礎、化学	2人	4人
生物	生物基礎、生物	3人	5人
地学	地学基礎、地学	2人	4人
英語	リーディング リスニング	2人 2人	4人 4人
ドイツ語	ドイツ語	2人	2人
フランス語	フランス語	2人	2人
中国語	中国語	2人	2人
韓国語	韓国語	2人	2人
合 計		47人	78人

注) *自己点検・分析・評価分科会委員が兼任

【資料7】

大学入学共通テストの試験問題の評価について

大学入学共通テストは、「大学への入学志願者を対象に、高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定し、大学教育を受けるために必要な能力について把握することを目的」とした試験として実施されている。このことに照らし、大学入学共通テスト問題評価・分析委員会（外部評価分科会及び自己点検・分析・評価分科会）は、大学入学共通テストの試験問題について、以下の項目別（8項目）及び総合的観点から適切であったかを、枠内の評定値により4段階で評価した。

評価結果は、次ページのとおりである。

1. 項目別評価

- 問題作成方針を踏まえて、知識の理解の質を問う問題や思考力・判断力・表現力等を発揮して解くことが求められる問題の出題も含め、バランスのとれた出題となっているか（出題のねらい）
- 高等学校学習指導要領の範囲内から出題されており、特定分野・領域に極端に偏っていないか（出題範囲）
- 問題で使用される資料等※¹が、特定の教科書に偏っていないか（題材）
- 高等学校における学習の過程を意識した問題の場面設定※²がなされた問題が含まれており、その場面設定が、教科・科目の本質に照らし必然性のある形で出題されているか（問題の場面設定）
- 試験問題の構成（設問数、配点、設問形式等）は適切であるか（問題構成）
- 文章表現・用語は適切であるか（表現・用語）
- 問題の難易度は適正であるか（難易度）
- 得点のちらばりは適正であるか（得点のちらばり）

※¹ 教科書等で扱われていない初見の資料等を扱う場合には、その資料そのものの知識を問うのではなく、高等学校で身に付けた知識や思考力等を問うための適切な題材として扱うことができるためこの限りではない

※² 授業において生徒が学習する場面や、社会生活や日常生活の中から課題を発見し解決方法を構想する場面、資料やデータ等を基に考察する場面など

2. 総合評価

- 項目別評価を踏まえて、総合的に評価すると、大学入学共通テストの試験問題として適切であったか

（評定値）

- あてはまる
- ある程度あてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

教 科	科 目	外 部 評 価 分 科 会								自 己 点 検・評 価・分 析 分 科 会									
		(1) 出題のねらい	(2) 出題範囲	(3) 題材	(4) 問題の場面設定	(5) 問題構成	(6) 表現・用語	(7) 難易度	(8) 得点のちらばり	総 合	(1) 出題のねらい	(2) 出題範囲	(3) 題材	(4) 問題の場面設定	(5) 問題構成	(6) 表現・用語	(7) 難易度	(8) 得点のちらばり	総 合
外国語	英語(リーディング)	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	英語(リスニング)	4	4	3	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4
	ドイツ語	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	フランス語	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4
	中国語	4	4	4	4	4	3	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4
	韓国語	2	2	4	3	3	3	4	4	3	4	4	4	4	3	4	3	4	4
総 合 の 平 均									4.0								4.0		

【資料 8】

令和 6 年度大学入学共通テスト 受験上の配慮許可者数

1 障害区分別内訳

障害区分	令和 6 年度試験 許可者数	令和 5 年度試験 許可者数
視 覚 障 害	130 (1)	102 (5)
聴 覚 障 害	553 (3)	549 (4)
肢 体 不 自 由	313 (2)	366 (1)
病 弱	940 (1)	933 (2)
発 達 障 害	507 (6)	450 (3)
そ の 他	1,520 (2)	1,649 (2)
合 計	3,963 (15)	4,049 (17)

(注 1) 重複障害の者は、程度が重い障害区分に計上。

(注 2) ()は、出願しなかった者を外数で示す。

2 配慮事項別内訳

障害区分	配慮事項	令和 6 年度試験 許可者数	令和 5 年度試験 許可者数
視覚障害	点字解答及び時間延長(別室)	連続方式 10 音止め方式 3	15 2
	文字解答及び時間延長(別室)	連続方式 43 音止め方式 48	34 4
	文字解答(別室)	6	2
	拡大文字問題冊子の配付	14 ポイント 47 22 ポイント 30	32 19
	その他(拡大鏡等の持参使用、座席指定等)	235	187
	リスニングの免除	205	211
	CD プレーヤーのスピーカーから直接音声聞く方式等	222	236
聴覚障害	手話通訳士等の配置及び注意事項等の文書による伝達	54	51
	注意事項等の文書による伝達	200	186
	その他(補聴器又は人工内耳の装用、座席指定等)	567	739
肢体不自由	チェック解答及び時間延長(別室)	連続方式 17 音止め方式 5	26 12
	チェック解答(別室)	38	32
	代筆解答及び時間延長(別室)	連続方式 5 音止め方式 4	3 5
	代筆解答(別室)	3	1
	別室の設定	23	61
	座席指定	109	139
	その他(車椅子の持参使用等) ※2	909	1,022
病弱	別室の設定	249	309
	座席指定	671	653
	その他(車椅子の持参使用等) ※2	726	770
発達障害	マークシート解答及び時間延長(別室)	連続方式 54 音止め方式 15	38 7
	チェック解答及び時間延長(別室)	連続方式 18 音止め方式 1	10 5
	チェック解答(別室)	45	41
	拡大文字問題冊子の配付	14 ポイント 51 22 ポイント 16	36 13
	別室の設定	253	254
	その他(注意事項等の文書による伝達等) ※3	318	319
	別室の設定	943	1,086
その他	座席指定	430	444
	その他(車椅子の持参使用等) ※2	567	574
	合計	7,100	7,578

※1 配慮事項が複数の項目に該当する受験者がいるため、本表の合計と左記の障害別内訳の合計とは一致しない。

※2 他に、試験場への乗用車での入構、杖の持参使用、付添者の同伴等

※3 他に、付添者の同伴、座席指定等

【資料9】

令和5年度理事長裁量経費研究課題等一覧

通番	区分 ※	研 究 課 題	配分額 (千円)	期間
①	調査研究	入学定員管理の厳格化の影響に関する 多角的検討	1,895	R3～R5
②	調査研究	試験問題の解答プロセスや解答パター ン等の検討に基づく妥当性研究の予備 的検討	385	R3～R5
③	調査研究	大学入学後の学修状況と共通試験との 関連に関する追跡調査のフィージビリ ティ・スタディ	300	R5
④	業務	試験情報データの整備と活用に関する 研究 -大学入学共通テストにおける試験データの 分析手引き-	1,000	R3～R5
⑤	調査研究	Computer Based Testing の技術標準に 準拠した出題モジュールの開発	2,650	R4～R5
⑥	調査研究	モバイル端末管理の機能を活用した CBT 環境の簡易設定に関する研究	2,918	R4～R5
⑦	調査研究	英語リスニング CBT 問題の作成に関す る測定論的研究	383	R4～R5
⑧	業務	共通テストに対応した得点調整方法の 精緻化	800	R5
⑨	調査研究	大学で学ぶための基礎的学力の新たな 評価測度の開発に関する研究	1,882	R3～R5
⑩	業務	大学入学者選抜の改善に資するアーカ イブの構築	2,530	R3～R5
	合 計		14,743	

※ 業務は、共通テストの実施に付帯する調査研究や基盤的なデータ整備等の調査研究

【資料 10】

令和 5 年度科学研究費補助金等 採択研究課題等一覧

〈科学研究費補助金〉

通番	研究種目 (審査区分)	研 究 課 題	細 目	R 5 内定額 (千円)	期間	継続・ 新規の別
①	基盤研究 (C)	大学生における対人葛藤の創造的調整を促進する介入モデルの開発と効果検証	教育学工學関連	700	R1～R5	継続
②	基盤研究 (B)	教師採点データに拠らない深層学習に基づく記述式自動採点システムの開発	学習支援システム関連	1,000	R2～R5	継続
③	基盤研究 (C)	緊縮財政下の英国における低所得層への高等教育進学支援：大学のアウトリーチを中心に	高等教育学関連	1,800	R2～R5	継続
④	基盤研究 (C)	教育測定データに基づく発達の・社会的な配慮が必要な児童生徒への支援方法の設計	教育心理学関連	500	R2～R5	継続
⑤	基盤研究 (C)	新しい大規模公的テストに有効な教育測定と教育診断のための統計モデルの開発	教育心理学関連	500	R2～R6	継続
⑥	若手研究	多様な難易度の誤答選択肢を最適に配置した順序多肢選択式問題の開発と評価	教育心理学関連	500	R2～R5	継続
⑦	基盤研究 (A)	多様な受験者の高度テスト配慮を実現した CBT 環境の開発と教育テスト実施改善の研究	教育学及びその関連分野	10,900	R3～R7	継続
⑧	基盤研究 (C)	非教科型テストによる知識の活用能力の評価に関する研究	教育学工學関連	300	R3～R5	継続
⑨	基盤研究 (C)	教科科目型試験と能力評価型試験の構成概念的相互関係に関する実証的基礎研究	高等教育学関連	600	R3～R7	継続
⑩	基盤研究 (C)	客観テストの問題作成過程における作成指針と問題のレビューに関する研究	教育心理学関連	700	R3～R7	継続
⑪	基盤研究 (C)	測定精度の向上のための等質適応型テストの提案	学習支援システム関連	600	R3～R5	継続
⑫	研究活動スタート支援	日本の大学における DP ルーブリックを用いた教育改善に関する研究	教育学およびその関連分野	316	R3～R5	継続
⑬	基盤研究 (C)	センター試験・共通テストのデータを用いたアクションスリップの研究	教育学工學関連	400	R4～R6	継続
⑭	挑戦的研究 (萌芽)	異種テスト得点を等化するための手法の開発と評価	教育学およびその関連分野	1,600	R4～R7	継続
⑮	基盤研究 (B)	手書き文字認識を組み込んだ記述式自動採点システムの開発と改良	学習支援システム関連	5,300	R5～R7	新規
⑯	基盤研究 (C)	受験者特性を考慮した多肢選択式非教科・科目型試験の妥当性に関する研究	教育学工學関連	600	R5～R7	新規
⑰	基盤研究 (C)	大学入学者選抜における多面的総合的な評価に関する研究：ルーブリックの活用を中心に	高等教育学関連	700	R5～R7	新規
	合 計	新規申請 5 件、採択 3 件（採択率 60.0%） 継続 14 件 合計 17 件		27,016		

※②は令和 4 年度までの研究課題の繰越分、③及び⑫は令和 4 年度までの研究課題の延長申請分

〈JST 戦略的創造研究推進事業〉

通番	研究種目 (審査区分)	研 究 課 題	R 5 内定額 (千円)	期間	継続・ 新規の別
①	SDGs の達成に向けた共創的研究開発プログラム（ソリューション創出フェーズ）	「誰もが知りたいもの、必要なものを自由に手に入れ触れられる社会」の創成に向けた、3D モデル提供体制の開発と実装	23,000	R3～R6	継続
	合 計	継続 1 件 合計 1 件	23,000		

【資料 11】

研究成果への評価：学会等からの受賞

氏名	書名・論題 / 受賞
南谷 和範	「SIGACCESS Best Paper Award 2023」受賞
南谷 和範	「第 15 回デジタルモデリングコンテスト」審査員特別賞受賞

【資料 12】

令和 5 年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会（第 18 回）概要

1. 期 日：令和 5 年 5 月 18 日～5 月 20 日
2. 場 所：オンライン開催
3. 共 催：北海道大学
4. 大会概要
 - 1) 全体会 1（大学入試センターセミナー）

テーマ：CBT(Computer Based Testing)における大学等機関の有機的な連携に向けて

 - ・大学入学者選抜における CBT の現状と最新動向
 - ・佐賀大学の学校推薦型選抜における CBT
 - ・九州工業大学の総合型選抜における CBT
 - ・大学入試センターにおける令和 7 年度入試に向けた試行調査の遠隔実施事例
 - ・大阪大学の調査研究における CBT システム
 - ・国際技術標準に準拠した出題モジュールの開発・評価
 - ・電気通信大学における CBT の取り組み
 - 全体会 1（ミニセッション）

テーマ：大学入試研究ジャーナルの更なる充実に向けて
 - 2) 全体会 2

テーマ：国際入試の現状と展望

 - ・APU における国際入試～留学生リクルート事情とポスト・コロナの日本留学～
 - ・公立大学における国際入試への取り組み
 - ・北海道大学における国際入試の改革と今後の展望
 - ・IB 校である札幌開成中等教育学校のキャリア教育はなぜ大きな挑戦なのか？
 - 3) 全体会 3

テーマ：総合型・学校推薦型選抜における多面的・総合的評価の充実

に向けて

- ・総合型・学校推薦型選抜における基礎学力の評価方法
- ・基礎学力以外の意欲・関心・態度の効率的・効果的な評価方法
- ・探究学習等の成果の評価方法

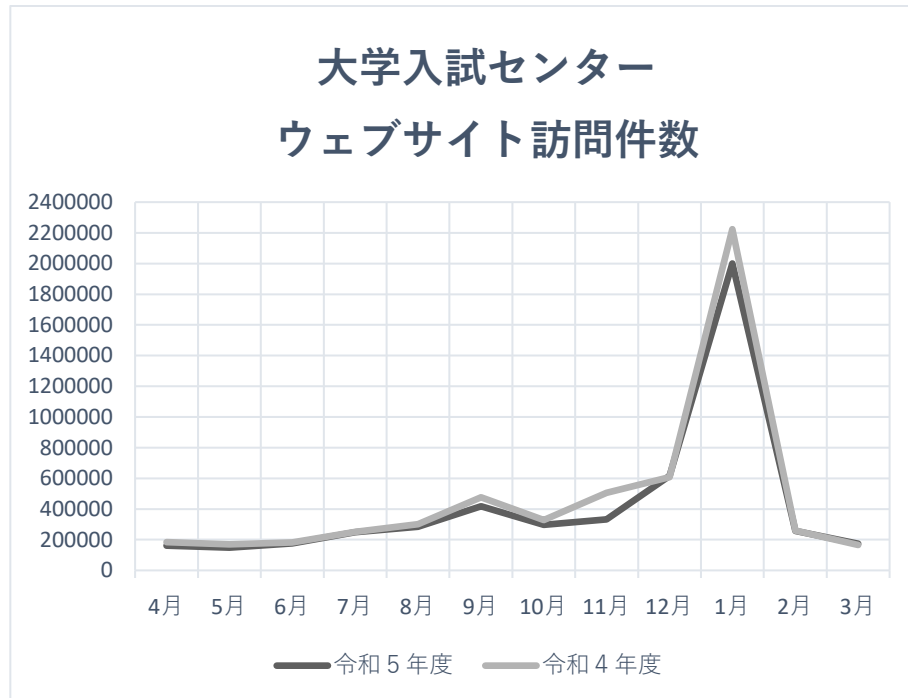
5) 研究会（オープンセッション）

- 第 1 セッション（発表 7 件）
- 第 2 セッション（発表 7 件）
- 第 3 セッション（発表 7 件）
- 第 4 セッション（発表 7 件）
- 第 5 セッション（発表 7 件）
- 第 6 セッション（発表 6 件）

研究会（クローズドセッション）

- 第 1 部（発表 7 件）
- 第 2 部（発表 10 件）

【資料 13】



○大学入試センターウェブサイト訪問件数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和5年度	160,931	148,209	175,755	248,696	285,251	417,250
令和4年度	183,181	168,797	181,327	250,855	301,485	475,374

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
296,128	333,355	615,641	2,000,175	256,792	173,502	5,111,685
328,704	378,213	607,075	2,223,700	258,830	165,623	5,649,504

○参加大学情報の大学一覧への訪問件数

年度	8月	9月	10月	11月	
令和5年度	3,926	43,849	15,446	15,218	(令和5年8月29日提供開始)
令和4年度	3,486	37,410	17,969	19,670	(令和4年8月30日提供開始)

12月	1月	2月	3月	合計
16,522	39,977	8,100	5,834	148,872
21,680	58,197	11,151	6,779	176,342

【資料 14】

独立行政法人通則法に基づく情報公開実施状況（令和５年度）

項 目	根拠法	実 施 状 況
中期計画	通則法 第30条第４項	—
年度計画	通則法 第31条第１項	令和５年３月31日 文部科学大臣に令和５事業年度計画を届出
役員の任命	通則法 第20条第５項	—
財務諸表等	通則法 第38条第３項	令和５年６月30日 文部科学大臣に提出 令和５年７月13日 文部科学大臣が認可 令和５年７月 事務所に備え置くとともに、ウェブサイトに掲載 令和５年９月 官報公告
職員給与規則 職員退職手当 規則等	通則法 第50条の10 第２項	令和５年12月１日 職員再雇用規則を一部改正 令和５年12月 文部科学大臣に職員再雇用規則を届出 令和５年12月31日 役員給与規則、職員給与規則、職員再雇用規則を一部改正 令和６年１月 文部科学大臣に役員給与規則、職員給与規則、職員再雇用規則を提出

	文部科学大臣へ 届出／認可申請	官報掲載	事務所備え置き	ウェブサイト掲載
役員の任命	—	—	—	—
業務方法書	○	—	○	○
中期計画	○	—	○	○
年度計画	○	—	○	○
事業報告書	○	—	○	○（一部を除く）
財務諸表	○	○	○	○
内 部 規 則	役員給与規則 役員退職手当規則	—	○	○
	職員給与規則 職員退職手当規則	—	○	○

【資料 15】

令和 5 年度文部科学記者会発表日程

月 日	発表形態	事 項 等
令和 5 年		
6 月 9 日（金）	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト実施要項
	資料提供	○令和 7 年度大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法及び大学入学共通テスト問題作成方針
	資料提供	（令和 7 年度大学入学共通テストの問題冊子の形態、解答用紙の様式イメージ）
6 月 30 日（金）	資料提供	○令和 5 年度大学入学共通テスト問題評価・分析委員会報告書（本試験） ○令和 5 年度大学入学共通テスト問題評価・分析委員会報告書（追・再試験） ○令和 5 年度大学入学共通テスト試験情報データ（本試験） ・設問別得点率及び正答率（csv 形式、pdf 形式） ・科目別成績分布（csv 形式、pdf 形式）
7 月 7 日（金）	資料提供（郵送）	○令和 6 年度大学入学共通テスト 受験案内 ○令和 6 年度大学入学共通テスト 受験上の配慮案内
9 月 8 日（火）	資料提供	【事務連絡】 ○令和 6 年度大学入学共通テストの出願受付初日の文部科学記者会写真取材について
9 月 25 日（月） （受付初日）	写真取材（センター内）	○令和 6 年度大学入学共通テストの出願受付の写真取材
	資料提供	○令和 6 年度大学共通テストの出願状況（受付初日）
9 月 29 日（金）	資料提供	○大学入試センター・シンポジウム 2023 の開催について

月 日	発表形態	事 項 等
10 月 5 日（木） （受付最終日）	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テストの出願状況（受付最終日）
10 月 11 日（水）	資料提供	【事務連絡】 ○令和 6 年度大学入学共通テストの本試験当日の使用電話・ファックス回線等の必要数調査
12 月 5 日（火）	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テストの志願者数等について 【志願者数、現役志願率、利用大学数、試験場一覧】
	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト受験上の注意及び志願者向けリーフレット
令和 6 年 1 月 5 日（金）	資料提供	○独立行政法人大学入試センターホームページ「重要なお知らせ」掲載内容（令和 6 年能登半島地震に関する令和 6 年度大学入学共通テストの対応について）
1 月 9 日（火）	資料提供	○独立行政法人大学入試センターホームページ「重要なお知らせ」掲載内容（能登半島地震の影響に伴う令和 6 年度大学入学共通テスト追試験場の追加について）
	資料提供	○令和 6 年能登半島地震に関する令和 6 年度大学入学共通テストにおける 特例措置の実施について
1 月 11 日（木）	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テストの志願者数等について【変更】

月 日	発表形態	事 項 等
1 月 13 日 (土) 1 月 14 日 (日)	記者レク (センター 1 F 会議 室)	○令和 6 年度大学入学共通テスト本試験の受験状況等について【受験者数等、試験問題、正解等】
1 月 17 日 (水)	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト追・再試験の実施について
	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト（本試験）平均点等一覧（中間集計）
1 月 19 日 (金)	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テストの得点調整実施の有無について
	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト 段階表示換算表
月 日	発表形態	事 項 等
1 月 24 日 (水)	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト 追試験の実施について【変更】
	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト 追試験の受験許可事由別の内訳人数
1 月 29 日 (月)	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト 追・再試験受験状況 【受験者数等、試験問題、正解等】
2 月 5 日 (月)	資料提供	○令和 6 年度大学入学共通テスト実施結果の概要 【受験者数、科目別平均点等】

【資料 16】

固定的な経費の削減状況				
(単位：千円)				
	令和 2 年度 (基準額)	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
一般管理費・事業費 (A)	13,076,414	11,641,658	11,346,849	11,174,217
うち変動費 (B)	3,853,614	3,826,694	3,716,887	3,431,530
大学配分実施経費	3,425,956	3,411,473	3,296,415	3,020,655
志願票データ入力・精査	61,270	61,270	69,616	69,616
検定料振込手数料	140,119	128,508	128,248	126,058
成績通知経費	226,269	225,443	222,608	215,201
うち特殊業務経費 (C)	1,61,190	199,991	64,453	202,224
新型コロナウイルス感染症対応	61,303	129,580	6,348	0
施設・設備整備費	12,991	25,369	27,001	22,099
受託研究費等	5,792	8,998	7,710	17,548
英語リスニング見本用音声機器	0	18,775	0	0
パソコン用ソフトウェアの更新	0	6,820	8,491	7,612
講師寄宿舍境界確定等、地歴調査	0	5,940	0	0
謝金システム改修	0	4,510	0	0
試験問題冊子等輸送用コンテナの更新	57,057	0	0	39,809
制度改正等に伴う試験情報システム改修費	274,904	0	0	0
英語成績提供システム及び記述式試験の導入見送りに伴う損害賠償	589,143	0	0	0
防犯カメラシステム機器の購入	0	0	4,400	0
ノート型パソコン50台の購入	0	0	9,570	0
寄宿舍物品の移動・廃棄	0	0	933	0
電子出願システム開発業務、L2VPN設定・構築業務、Microsoft Azure提供業務	0	0	0	43,472
ノート型パソコン510台の購入	0	0	0	65,452
紙枚数計数機2台	0	0	0	2,486
事業第一課・事業第三課事務室移転に伴う経費	0	0	0	2,283
個室ワークスペース(2台)の購入	0	0	0	1,463
うち退職手当 (D)	51,726	83,113	36,224	22,076
固定的な経費 (A)-(B)-(C)-(D)	7,553,884	7,531,861	7,529,284	7,518,386
対令和 2 年度	増減額	▲ 22,023	▲ 24,600	▲ 35,498
	効率化	▲ 0.29%	▲ 0.33%	▲ 0.47%

【資料 17】

契約に係る規程類について

契約に関する基準（包括的随意契約条項、公益法人随意契約条項、指名競争契約限度額、随意契約限度額、予定価格の作成を省略できる金額、公告期間）は、国と同基準としている。

事 項	国の基準			大学入試センターの基準
包括的随意契約条項	条項無			同左
公益法人随意契約条項	条項無			同左
指名競争契約限度額	工事又は製造の請負契約	予定価格が	500 万円を超えない	同左
	財産の買入契約	予定価格が	300 万円を超えない	同左
	物件の借入契約	予定賃借料の年額又は総額が	160 万円を超えない	同左
	財産の売払契約	予定価格が	100 万円を超えない	同左
	物件の貸付契約	予定賃貸料の年額又は総額が	50 万円を超えない	同左
	その他契約	予定価格が	200 万円を超えない	同左
随意契約限度額	工事又は製造の請負契約	予定価格が	250 万円を超えない	同左
	財産の買入契約	予定価格が	160 万円を超えない	同左
	物件の借入契約	予定賃借料の年額又は総額が	80 万円を超えない	同左
	財産の売払契約	予定価格が	50 万円を超えない	同左
	物件の貸付契約	予定賃貸料の年額又は総額が	30 万円を超えない	同左
	その他契約	予定価格が	100 万円を超えない	同左
予定価格の作成を省略できる金額	予定価格が 100 万円を超えない随意契約			同左
公告期間	入札期日の前日から起算して 10 日前			同左

- 〔主な契約に係る規程〕
- ・独立行政法人大学入試センター会計規則
 - ・独立行政法人大学入試センター契約事務取扱規則

【資料 18】

契約事務執行・審査体制

契約執行・審査

【審査】

(契約担当役)

理 事

(代行機関)

総務部長

(代行機関)

財務課長

補佐

2名

総務係

係 長 1名
係 員 2名

総務係の事務分掌

○会計の検査及び監査に関すること。

契約その他収入
又は支出の原因
となる行為のう
ち、その予定価
格が5,000万円
未満のものに係
る事務

契約その他収入
又は支出の原
因となる行為の
うち、その予定
価格が500万円
未満のものに係
る事務

検査(契約金
額が200万円
以上)及び検
査調書の作成

契約調達係

係 長 1名
係 員 2名
事務補佐員2名

契約調達係の事務分掌

○物件費、役務費等に係る契約に関すること。

施設管理係

係 長 1名

施設管理係の事務分掌

○工事費等の実施計画及び契約に関すること。
○不動産の売却、賃借、交換及び寄付受入に
関すること。

- | | |
|------------------------|---|
| 契約調達係長
及び
施設管理係長 | (1) 予定価格調書案の作成
(2) 業者選定案の作成
(3) 見積書の徴取
(4) 発注の連絡
(5) 監督
(6) 検査(契約金額が200万円未満)
(7) 請求書の受理 |
|------------------------|---|

契約監視委員会

契約内容の点検等

監事	2名
外部有識者	3名

会計内部監査

理事長に命じられた監査員により、下記事項を監査する。

- | | |
|--------------------------|---|
| (1) 会計経理に関する規則等の適用に関する事項 | (7) 契約に関する事項 |
| (2) 予算決算に関する事項 | (8) 旅費に関する事項 |
| (3) 収入支出に関する事項 | (9) 寄附金に関する事項 |
| (4) 債権に関する事項 | (10) 帳簿及び証拠書類に関する事項 |
| (5) 物品に関する事項 | (11) 科学研究費補助金等のセンターが経理を委託された経費の経理に関する事項 |
| (6) 固定資産に関する事項 | (12) その他理事長が必要と認める事項 |

【資料 19】

令和5年度契約一覧

○一般競争入札

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	応札(応募)者数	制限的な応札条件(主なもの)	備考
1	令和5年度コピー用紙の調達	富士フイルムビジネスインベーションジャパン(株)	一般競争入札	2,554,435	4	無	単価契約 共同調達
2	アルミ製コンテナ(1,900台)の購入	NX商事(株)	一般競争入札	108,053,000	2	無	政府調達
3	令和6年度大学入学共通テスト志願者専用 電話対応業務等及び受験上の配慮申請処理 業務等における労働者派遣契約	(株)セールスアウトソーシング	一般競争入札	9,550,097	8	個人情報の取り扱いについて適切な体制が取られていることが必要であるため、プライバシーマーク、ISMS等の認証を取得しており、適切な情報セキュリティが確保されている体制を有していることを要件とした。	単価契約
4	試験情報システム改修業務及び運用支援 業務	富士通Japan(株)	不落随意契約	254,320,000	1	本調達は、志願票受付から成績通知書の送付に至る一連の試験業務を行うためのシステムに関し、令和6年度大学入学共通テスト実施に向けた開発及び運用支援業務を行うものであり、業務が適切に行われないと、業務に多大な影響を与えること、また、個人情報の取り扱いについて適切な体制が取られていることが必要であるため、①組織的に品質管理を行っていることの証明として、品質マネジメントシステムISO9001:2000版以上を取得していること、②ISO27001(2005版以上)の認証を取得していること、③組織的に個人情報保護を行っていることの証明として、セキュリティマネジメントに係る公的資格であるプライバシーマークを取得していること、④ISO14001(2004版以上)を取得していること、⑤過去にCC(ISO/IEC15408)に基づく評価・認証を取得した製品を開発・導入した実績を有することを要件とした。	政府調達 総合評価 不落随契
5	教科書データの作成	(株)サンビジネス	一般競争入札	39,930,000	2	本調達は高度な入力技術が必要とするため、①過去5年間に1契約で250万文字以上をXML又はHTML形式で入力した実績があること、②XML又はHTML形式で文字入力する技能・技術を有すること、③過去5年間に1契約で1,000万文字以上のデータエンリ業務の実績があることを要件とした。	政府調達
6	業務システム情報関連機器等の運用管理 支援業務	富士通Japan(株)	不落随意契約	65,102,400	1	本調達は情報システムの安全性、信頼性、利便性の向上等を確保するために業務システムを構成し、ネットワーク・サーバ・パソコン等の管理・運用に必要な支援業務を行うものであり、適切に行われないと、業務に多大な影響を与えること、また、個人情報の取り扱いについて適切な体制が取られていることが必要であるため、①品質マネジメントシステムISO9001を取得又はこれと同等の規格を有していること、②情報セキュリティマネジメントシステムISO/IEC27001又はJIS Q27001に基づく認証を取得していること、③組織的に個人情報保護を行っていることの証明として、プライバシーマーク又は同等の認証を取得していること、④ITIL等の標準モデルをベースにした運用作業体系を理解しており、それに基づく運用実績を有すること、⑤過去5年で公的機関又は高等教育機関を対象とした同規模(200人)以上の運用支援業務の実績を有することを要件とした。	政府調達 不落随契

令和５年度契約一覧

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	応札(応募)者数	制限的な応札条件(主なもの)	備考
7	令和6年度大学入学共通テスト 監督要領の印刷・製本	三松堂印刷(株)	一般競争入札	13,172,115	4	無	
8	令和6年度大学入学共通テスト 実施要領の印刷・製本	三松堂印刷(株)	一般競争入札	3,027,904	3	無	
9	入試における不正行為が行われた事案に係る海外事例収集業務	GMC(株)	一般競争入札	1,058,200	3	本調達は専門的・客観的情報を得るため、本件に精通した事業者等に依頼することが必要であるため、過去2か年間に国(独立行政法人、公社及び公団を含む。)又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を履行した実績を有することを要件とした。	
10	試験室における電波識別・電波遮断(抑止)技術活用の実現性に係るアドバイザー契約	一般財団法人電波技術協会	一般競争入札	1,584,000	2	本調達は専門的・客観的情報を得るため、本件に精通した事業者等に依頼することが必要であるため、過去2か年間に国(独立行政法人、公社及び公団を含む。)又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を履行した実績を有することを要件とした。	
11	令和6年度大学入学共通テスト試験関係資料の仕分及び運送業務 一式	佐川グローバルロジスティクス(株)	一般競争入札	8,679,110	3	①個人情報の取り扱いについて適切な体制が取られていることが必要であるため、プライバシーマーク、ISMS等の認証を取得していること、②信書の運送について、認可を受けている特定信書便事業者であることを要件とした。	単価契約
12	ノート型パソコン510台の購入	兼松エレクトロニクス(株)	一般競争入札	65,451,540	4	無	政府調達
13	大学入学共通テストに係る電子出願システム 本番環境構築業務	富士通Japan(株)	一般競争入札	89,672,000	1	本調達は、電子出願システム全体の正常な稼働を実現に向けた開発を行うものであり、業務が適切に行われないと、業務に多大な影響を与えるため、①組織的に品質管理を行っていることの証明として、品質マネジメントシステムJIS Q 9001又はISO9001を取得していること、②情報セキュリティ実施基準であるJIS Q 27001又はISO/IEC27001の認証を取得していること、③環境マネジメント実施基準であるJIS Q 14001又はISO/IEC14001を取得していること、④過去5年以内に、インターネット上に公開する、クラウドを利用した利用対象者5万人以上のWEBサービスの構築について、公的機関から受注した実績を有することを要件とした。	政府調達
14	WEB給与明細システム システム構築 一式	One人事株式会社	一般競争入札	4,620,000	1	無	

令和5年度契約一覧

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	応札(応募)者数	制限的な応札条件(主なもの)	備考
15	入退室管理システムの更新	エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス株式会社	一般競争入札	82,566,000	2	①ISO9001:2015(品質マネジメントシステム)の認証を取得していること、②プライバシーマークを取得していること、③ISO/IEC27001:2014(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得していること。④公的機関(200人以上の規模)において、同種のネットワーク構築実績、運用保守実績を有することを要件とした。	政府調達
16	2024年発行外国雑誌の購入	株式会社紀伊國屋書店	一般競争入札	6,663,842	1	無	
17	研究開発部ネットワークセキュリティシステム	富士通Japan(株)	一般競争入札	31,284,000	2	①ISO14001:2015(環境マネジメントシステム)又は同等水準の資格を有していること、②ISO9001:2015(品質マネジメントシステム)又は同等水準の資格を有していること、③ISO/IEC27001:2014(情報セキュリティマネジメントシステム)又は同等水準の資格を有していること。④公的機関(200人以上の規模)において、同種のネットワーク構築実績、運用保守実績を有することを要件とした。	政府調達
18	大学入学共通テストに係る電子出願システム Microsoft Azureライセンス提供業務一式	日本ビジネスシステムズ(株)一式	一般競争入札	29,282,000	2	無	政府調達 単価契約
19	令和6年度大学入学共通テストにおける短期労働者派遣契約	(株)リプライム	一般競争入札	1,201,123	4	個人情報の取り扱いについて適切な体制が取られていることが必要であるため、プライバシーマーク等の認証を取得しており、適切な情報セキュリティが確保されている体制を有していることを要件とした。	単価契約
20	パソコン用ソフトウェアライセンス等の更新	(株)ヤマダデンキ	一般競争入札	7,612,000	1	無	
21	大学入試センターWEBサイト公開のためのサーバー環境の構築	(株)ボックス	一般競争入札	10,903,200	1	ISO/IEC27001(情報セキュリティマネジメントシステム適合性評価制度)の認証を取得しているか、又はこれと同等のものを有していることを要件とした。	
22	大学入試センターIT推進支援業務	アイ・システム(株)	一般競争入札	6,336,000	2	本調達は、センター全体のデジタル化を支援するための人材を業務委託するものであり、技術レベルの維持、教育システムの品質確保及びセキュリティ確保のための情報管理体制が整えられていることが必要であり、ISO14001:2015(環境マネジメントシステム)、ISO9001:2015(品質マネジメントシステム)、ISO/IEC27001:2014(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得していること。また、日本国内において、商用/パブリッククラウドサービス(Amazon AWS、Microsoft Azure等)上で、50万人規模のシステム構築・運用した実績を有するか、50万人規模のシステムの上流工程のコンサルティング実績を有することを要件とした。	

令和5年度契約一覧

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	応札(応募)者数	制限的な応札条件(主なもの)	備考
23	令和6年度大学入学者選抜に係る試験問題等の整理仕分等業務における労働者派遣契約	(株)ハーフタイム	一般競争入札	1,626,240	7	プライバシーマーク、ISMS等の認証を取得しており、適切な情報セキュリティが確保されている体制を有していることを要件とした。	単価契約
24	令和6年度・7年度光学式マーク読取システム等保守 一式	日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)	一般競争入札	115,658,400	1	(1)組織的に品質管理を行っていることの証明として、品質マネジメントシステム[QMS](ISO9001:2008版以上)を取得していること。実績の継続性確保のため更新した実績を有すること。 (2)組織的に個人情報保護を行っていることの証明として、セキュリティマネジメントにかかわる公的資格であるプライバシーマーク、またはISO/IEC27001 (ISMS適合性認証)を取得していること。実績の継続性確保のため更新した実績を有すること。 (3)保守期間中、保守部品の供給・取得ができ、保守メンテナンスできること。 上記を要件とした。	政府調達
25	紙枚数計数機2台の購入	轟産業(株)	一般競争入札	2,486,000	5	無	
26	令和6年度新聞クリッピング業務 一式	ソーシャルワイヤー株式会社	一般競争入札	4,304,520	1	無	
27	令和7年度大学入学共通テスト受験案内等の印刷・送付作業 一式	TOPPANエッジ株式会社	一般競争入札	96,030,000	1	無	政府調達
28	大学入試センター本館中庭トップライト他改修工事	トータル建設株式会社	一般競争入札	34,540,000	7	下記を要件とした。 平成20年度以降に元請けとして完成・引き渡し完了した、校舎、庁舎、又は研究施設の新築又は改修した工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。) ただし、経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員の一者が上記の施工実績を有すること。	
29	大学入試センターで使用する電気 一式	東京電力エナジーパートナー株式会社	一般競争入札	27,640,689	1	無	政府調達 不落随意 単価契約
	29件			1,124,908,815			

令和5年度契約一覧

企画競争、公募等

契約件名	契約相手方	契約方式	契約金額(円)	随契理由	備考
令和6年度大学入学共通テスト英語リスニング用音声機器等賃貸借・輸送等業務	—	企画競争	1,828,256,809	企画競争による選定	秘密
会計監査人による監査契約	有限責任監査法人トーマツ	企画競争	7,095,000	企画競争による選定	
令和6年度大学入学共通テストモニター調査会場の借上げ等 一式	(株)エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ	公募	2,758,800	随契事前確認公募の結果、条件を満たす応募者が相手方以外に無かった為	
3件			1,838,110,609		

令和5年度契約一覧

○ 競争性のない随意契約

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	随契理由	備考
1	令和6年度大学入学共通テスト 試験問題冊子等の印刷	—	随意契約	1,620,534,363	秘密	
2	令和6年度大学入学共通テストリスニング用音源制作業務	—	随意契約	2,411,026	秘密	
3	令和6年度大学入学共通テスト点字試験問題等印刷・製本	—	随意契約	27,067,891	秘密	単価契約
4	教科書等利用許諾に係る使用料	一般社団法人教科書著作権協会	随意契約	2,623,500	契約の性質又は目的が競争を許さない。	
5	令和6年度検定教科書の購入	東京教科書供給(株)	随意契約	6,356,361	契約の性質又は目的が競争を許さない。	
6	特殊印刷物等の運送及びこれに附帯する業務	—	随意契約	225,435,559	秘密	単価契約
7	倉庫賃貸借	—	随意契約	259,812,708	秘密	
8	大学入学共通テストの問題作成業務に係るオンラインストレージサービス調達業務 一式	—	随意契約	1,287,000	秘密	単価契約
9	独立行政法人大学入試センター施設等の警備 一式	—	随意契約	77,784,811	秘密	
	9件			2,223,313,219		

(注) 少額随意契約限度額を超える契約を記載している。

【資料 20】

一者応札・応募の契約一覧

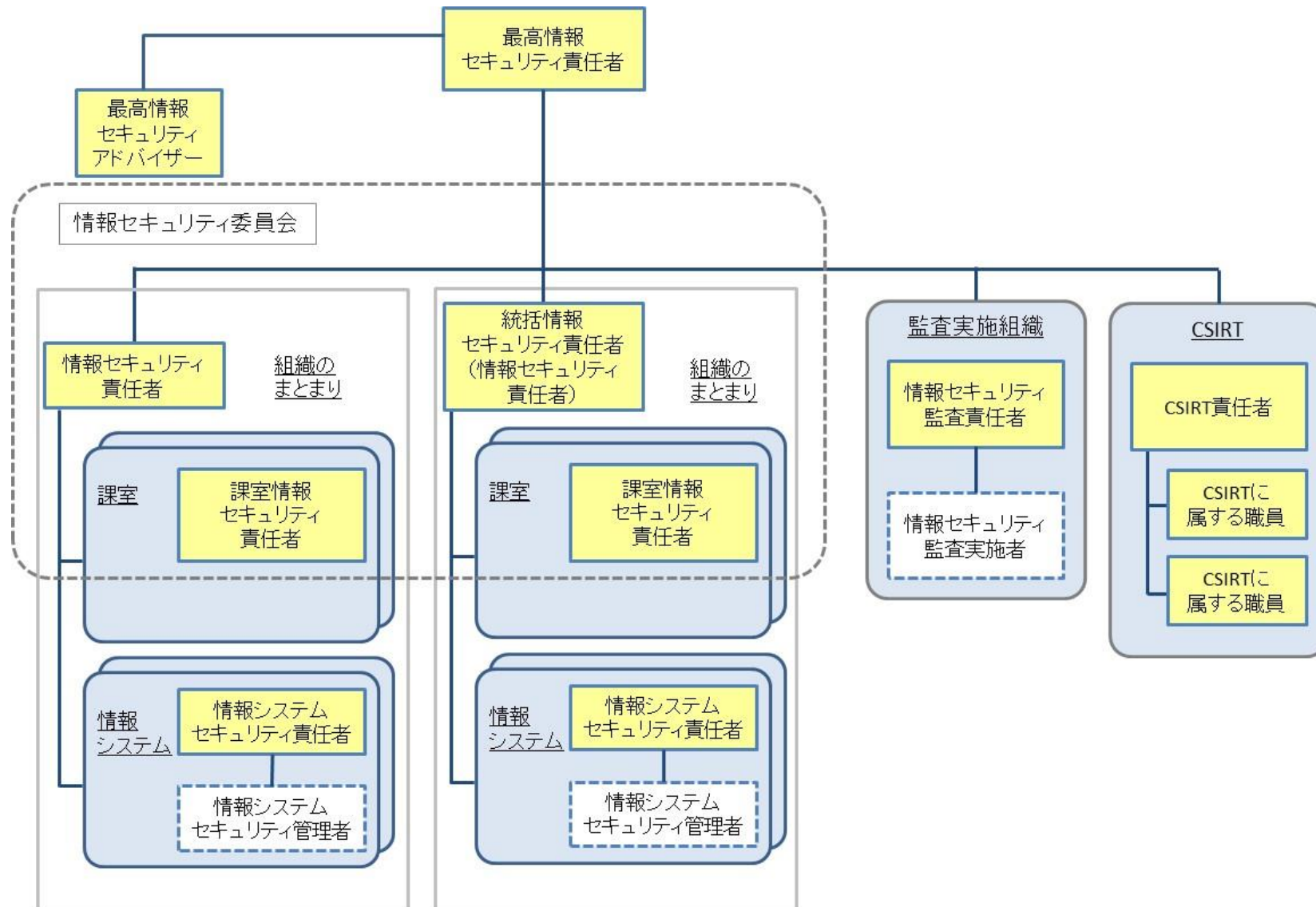
No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	一者応札の理由
1	試験情報システム改修業務及び運用支援業務	富士通Japan(株)	一般競争入札 (不落随意契約)	254,320,000	本契約は、既存の試験情報システムの改修業務及び機能追加を行うことから、既に現システムに精通している前回契約業者以外が敬遠したと考えられ、結果として応札が一者であった。
2	業務システム情報関連機器等の運用管理支援業務	富士通Japan(株)	一般競争入札 (不落随意契約)	65,102,400	本契約は、本センターに設置している既存のサーバやネットワーク機器等の周辺機器及び本センターの職員が利用する全てのパソコンの運用管理支援業務並びにサービスデスク(ヘルプデスク業務含む)業務を行なうものであり、なおかつネットワーク監視や不正アクセス等の監視とログ収集・分析、システムアクセスの証跡管理、情報セキュリティインシデント対応及びハードウェア・ミドルウェア等の障害の一次窓口対応などを担うものとなるため、現システムの開発業者以外が敬遠したと考えられ、結果として応札が一者であった。
3	大学入学共通テストに係る電子出願システム 本番環境構築業務	富士通Japan(株)	一般競争入札	89,672,000	本契約は、大学入学共通テストの出願受付を電子システム上で行うよう、別途アプリケーション開発を行っているアプリケーションや連携システムが問題なく動作する環境を構築するための業務を行なう調達であるが、仕様書の内容に技術的に対応できる業者が限られたため、結果として応札が一者であった。
4	WEB給与明細システム システム構築 一式	One人事株式会社	一般競争入札	4,620,000	本契約は、給与・賞与明細書等を電子(WEB)にて交付するためのシステムを構築する調達であるが、調達の規模や、既存の人事給与システムとの連携が必要なため、応札者には受注意欲が低い案件となったことが要因と考えられ、結果として応札が一者であった。
5	令和6年度大学入学共通テストモニター調査会場の借上げ等 一式	(株)エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ	公募	2,758,800	本契約は、大学入学共通テストモニター調査を実施するに当たっての会場の借上げを行う調達であるが、大学入試センターから徒歩10分以内の会場を条件としていたことから、随契事前公募を行ったところ、参加意思を示したのが一者のみであったため、その者と随意契約を締結した。

一者応札・応募の契約一覧

No	契約件名	契約の相手方	契約方式	契約金額(円)	一者応札の理由
6	2024年発行外国雑誌の購入	株式会社紀伊國屋書店	一般競争入札	6,663,842	本契約は、2024年に発行される外国雑誌の購入に関する調達であるが、洋書は価格の変動が大きく見積もりを出すことが難しい点や、手配や調査を行う人手不足等の要因から他の業者が敬遠したと考えられ、結果として応札が一者であった。
7	パソコン用ソフトウェアライセンス等の更新	(株)ヤマダデンキ	一般競争入札	7,612,000	本契約は、パソコン用ソフトウェアライセンス等の更新を行う調達であるが、業務の内容・規模などから、応札者には受注意欲が低い案件となったことが要因と考えられる。
8	大学入試センターWEBサイト公開のためのサーバー環境の構築	(株)ボックタック	一般競争入札	10,903,200	本契約は、ウェブサイトホスティングシステムを整備・運用するものであるが、既存のコンテンツ・システムを運用することから、契約業者以外が敬遠したと考えられ、結果として応札が一者であった。
9	令和6年度・7年度光学式マーク読取システム等保守 一式	日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株)	一般競争入札	115,658,400	本契約は、既存のシステムの保守業務を行うことから、既に現システムに精通している前回契約業者以外が敬遠したと考えられ、結果として応札が一者であった。
10	令和6年度新聞クリッピング業務 一式	ソーシャルワイヤー株式会社	一般競争入札	4,304,520	本契約は、大学入試センターに関連する新聞情報を速やかに収集・確認することを目的としていることから、毎朝午前8時50分までにバイク便等の配達にて納品することを条件としたが、この条件に対応できる業者が限られたため、結果として応札が一者であった。
11	令和7年度大学入学共通テスト受験案内等の印刷・送付作業 一式	TOPPANエッジ株式会社	一般競争入札	96,030,000	本契約は、令和7年度大学入学共通テスト受験案内を印刷し、製本・梱包の上、センターが指定する場所へそれぞれの指定の部数を指定の期日に送付するものである。業務の内容・期間などから、この条件に対応できる業者が限られたため、結果として応札が一者であった。
12	大学入試センターで使用する電気 一式	東京電力エナジーパートナー株式会社	一般競争入札 (不落随意契約)	27,640,689	本契約は、大学入試センターで使用する電気一式の調達を行うものであるが、政府調達として2回官報公告を行ったが、2回とも不調であった。そのため、見積合わせによる随意契約に移行し、見積徴収にあたっては過去に参加実績のあった業者に依頼し、現契約相手先である東京電力エナジーパートナー株式会社から契約可能との回答を得、東京電力エナジーパートナー株式会社との随意契約となる電気供給の申込みを行った。不調となったのは、調達の規模が小さいことから、応札者には受注意欲が低い案件となったことが要因と考えられる。

【資料 21】

独立行政法人大学入試センターの情報セキュリティ体制



【資料 22】

独立行政法人大学入試センターにおける人事に関する基本計画について (令和3年3月31日理事長裁定)

人事に関する基本的な計画を次のとおり策定し、人材の確保及び適正配置を行うとともに職員の資質向上を図るため、大学等との人事交流を行う。

また、大学等を取り巻く環境が変化する中で、独立行政法人大学入試センター（以下「センター」という。）が期待されている役割を担うために必要な能力や専門的能力を伸長させる研修等の人材育成に向けた取組を積極的に行う。

1. 人材の確保について

- (1) センターの将来を担うプロパー職員の計画的な採用を図る。
- (2) 高い専門的資質能力を備えた人材の確保の方策を検討する。
- (3) 「障害者の雇用の促進等に関する法律」（昭和35年法律第123号）及び障害者に対する差別の禁止に関する規定に定める事項に関し、事業主が適切に対処するための指針（平成27年厚生労働省告示第116号）を踏まえ、取り組む。
- (4) 「男女共同参画基本計画（第5次）」（令和2年12月25日閣議決定）を踏まえ、男女雇用機会均等の推進に努める。

2. 適正配置と人員の配分について

- (1) 組織の業務を精査し、必要に応じて組織の見直しを行い、センター全体として適正な人員の配分を行う。また、センターの業務の特殊性に配慮しつつ、必要に応じて外部委託等を活用するよう努める。
- (2) 業務の性質及び当該職員の能力・適性及び希望等を総合的に判断し、適切に職員を配置する。
- (3) 上位の職への登用に当たっては、適材適所によるとともに、意欲と能力のある優秀な職員の登用を着実に推進する。
- (4) 女性職員の指導的地位への登用と活躍の場の拡大に努める。

3. 人材育成について

- (1) 職員の異動については、センターの将来を担う専門的知識を持つ人材を育成するため、計画的に業務を経験させる。なお、異動の時期については、専門的知識の習得に配慮するとともに、特定の部署に偏らないよう努める。
- (2) 研修計画を策定し、企画力の向上及び専門知識の習得等を目的として、職員の職位、実務経験等に応じて、OJTのほか外部団体の研修プログラムも活用しながら、各種研修に職員を積極的に参加させるほか、職務に関連する専門的な知識・理解を得ることを目的として、センターで企画・主催する研修についても内容の充実に努める。
- (3) 大学入試及び学校教育特に大学教育に関し、職員が専門的な知識・理解を得ることを目的とした研修セミナーを開催する。
- (4) 職務に関連する知識の習得、資格取得を奨励する環境を整え、職員の自己啓発を促す。

4. 人事交流について

- (1) 国立大学等と計画的に人事交流を行い、その実施の過程を通して、交流職員の広い視野を養うとともに資質向上を図る。

5. 雇用環境整備について

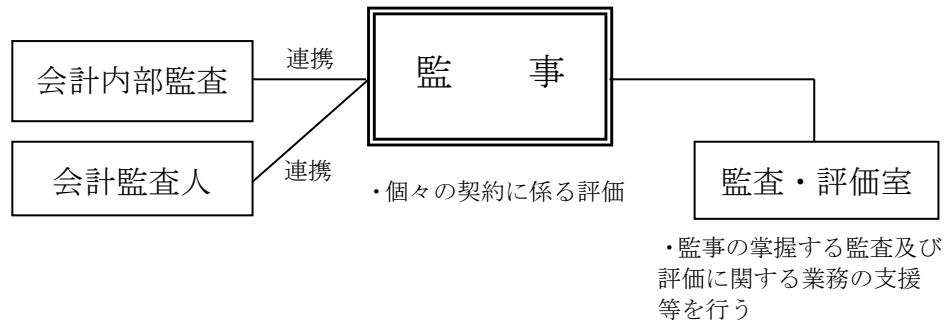
- (1) 「次世代育成支援対策推進法」（平成 15 年法律第 120 号）及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（平成 27 年法律第 64 号）を踏まえ、職業生活と家庭生活の両立のために、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の計画的使用について、積極的に取り組み、健康の保持・増進、ゆとりある生活の実現や業務能率の向上を図る。
- (2) 健康の保持増進
職員の心身の健康管理対策の充実に努める。

6. 給与水準について

- (1) 地域・学歴勘案ラスパイレス指数が 100 を超えないように努める。

【資料 23】

契約行為における監事監査のチェック体制図



○ 監事による個々の契約の合規制等に係るチェックプロセス

(1) 月次監査

- ① 会計に関して毎月行う月次監査において、監査対象月に締結した 100 万円以上の契約について監査
- ② 個別具体的チェック方法
 - ・ 国と同じ少額随意契約基準額である会計規定を遵守し、一般競争入札等を実施しているか
 - ・ 少額随意契約基準額を超える随意契約の場合、会計規定の随意契約基準を遵守し、かつ真にやむを得ない場合であるか

(2) 年次監査

- ① 国と同じ少額随意契約基準額を超える契約について監査
- ② 個別具体的チェック方法
 - ・ 国と同じ少額随意契約基準額である会計規定を遵守し、一般競争入札等を実施しているか
 - ・ 少額随意契約基準額を超える随意契約の場合、会計規定の随意契約基準を遵守し、かつ真にやむを得ない場合であるか

【資料 24】

監事監査実績

実施月	業務監査等の実績
4 月	非常勤監事と令和 5 年度監査計画打合せ
	令和 5 年度監査計画案作成
	理事長に令和 5 年度監査計画書を提出
	独立行政法人パブリックガバナンスセミナー（オンライン）受講
	第 365 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	新任職員説明会に出席
	役員会議（第 1 回）に出席，監事監査計画を説明
	監事定期監査質問項目を各課へ通知
5 月	実施方法部会（第 1 回）（Zoom）傍聴
	監事定期監査質問項目の回答を受領
	各課に業務監査ヒアリングを実施
	大学入学共通テスト企画委員会（第 27 回）（Zoom）傍聴
	大学入学者選抜協議会（第 14 回）（Zoom）傍聴
	役員会議（第 2 回）に出席
6 月	大学入学者選抜協議会（第 15 回）（Zoom）傍聴
	決算説明会に出席
	監査法人の監査報告会に出席
	令和 4 年度購入資産、物品実査を行う
	契約監視委員会（第 1 回）に出席
	第 1 回運営審議会に陪席
	令和 4 事業年度業務実績報告書を監査
	非常勤監事と監事定期監査報告書及び令和 4 年度監査報告を確認
	監査定期報告書及び令和 4 年度監査報告を作成
	理事長に監査定期報告書及び令和 4 年度監査報告を説明
	理事長に監査定期報告書及び令和 4 年度監査報告を提出
	役員会議（第 3 回）に出席，監査定期報告及び令和 4 年度監査の報告
	第 366 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	実施方法部会（第 2 回）（Zoom）傍聴
7 月	文部科学省による評価等に関する有識者会合に出席 (Web)
	役員会議（第 4 回）に出席
8 月	独立行政法人，特殊法人等監事連絡会第 1 回部会連絡協議会（書面）審議

実施月	業務監査等の実績
9 月	第 367 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	財務経営委員会（第 1 回）に陪席
	非常勤監事と中間監査打合せ
	理事長に中間監査実施を報告
	役員会議（第 5 回）中間監査実施を報告
1 0 月	中間監査質問項目を各課へ通知
	第 368 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	臨時役員会議に出席
	中間監査質問項目の回答を受領
	役員会議（第 6 回）に出席
	独立行政法人，特殊法人等監事連絡会第 3 部会会合に出席
1 1 月	監査法人との経営者ディスカッションに出席
	大学入試センター・シンポジウム傍聴
	非常勤監事と中間監事監査報告について打合せ，確認
	第 369 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	中間監事監査報告を作成
	理事長に中間監事監査報告を提出
	役員会議（第 7 回）に出席，中間監査結果を報告
	契約監視委員会（第 2 回）に出席
	文部科学省大学入試室との意見交換に出席
1 2 月	令和 6 年度予算役員ヒアリングに出席
	第 370 回 R D セミナー (Zoom) に参加
1 月	役員会議（第 8 回）に出席
	令和 6 年度大学入学者選抜大学入学共通テスト本試験 1 日目及び 2 日目に立ち会い 得点調整打合せに陪席
	得点調整判定専門委員会に陪席
	得点調整判定委員会に陪席
	令和 6 年度大学入学者選抜大学入学共通テスト追再試験 1 日目及び 2 日目に立ち会い 独立行政法人シンポジウム（Web）に参加
	会計検査院令和 4 年度決算検査報告説明会受講
2 月	独立行政法人，特殊法人等監事連絡会第 2 回部会連絡協議会（書面）審議
	第 371 回 R D セミナー (Zoom) に参加
	役員会議（第 9 回）に出席
	実施方法部会（第 4 回）（Zoom）に陪席

実施月	業務監査等の実績
3 月	理事長裁量経費（調査研究等）外部評価ヒアリングに陪席
	財務経営委員会（第 3 回）に陪席
	実施方法部会（第 5 回）(Zoom)に陪席
	内部監査の総括報告を受ける
	独立行政法人，特殊法人等監事連絡会総会（書面）審議
	令和 5 事業年度計画を監査
	第 2 回運営審議会に陪席
	業務効率向上の先進事例調査
	大学入学共通テスト企画委員会（第 28 回）（Zoom）傍聴
	役員会議（第 10 回）に出席
	保有個人情報監事監査実地調査